

## 南信州おやまのお肉普及推進事業

### 取り組みに至る背景・事業の目的

野生鳥獣による農林業被害は年々増加しており、当会でも、農林業団体や行政機関と連携して、有害捕獲（個体数調整）に取り組んでいるが、食肉利用としてはまだ一般的でなく、被害対策が進まない原因の一つとなっている。

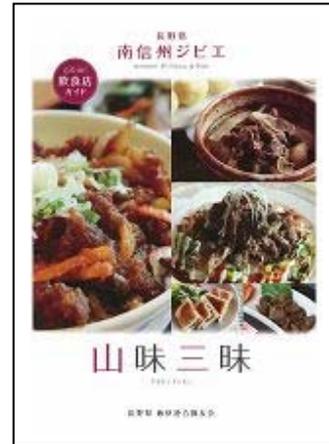
このような野生鳥獣による被害対策は、農林家と猟友会員のボランティア精神によって支えられているが、有害捕獲従事者になるには、狩猟免許取得・銃の所持許可取得・射撃練習費・弾代・ワナ代など、様々な経費がかかることは意外に知られていない。そこで、管内の美味しいジビエ料理を食べられる店や手軽に野生獣肉を購入できる店を紹介したパンフレットを作成し、野生動物の食肉利用を促進することにより、有害捕獲従事者の意欲の増進を図り、また一般市民にもこうした事実を知ってもらい、ジビエを食することで間接的に被害対策に加わってもらうことを目的とした。

### 事業内容

南信州地域の美味しいジビエ料理を食べられる店や手軽に野生獣肉を購入できる店を紹介したパンフレットを作成し、駆除動物の食肉利用の推進を図り、併せて捕獲に従事している人の意欲を高めた。

### 事業効果

ジビエ料理を取り扱っているお店やレシピを紹介することで、「ジビエ」というものを広く周知でき、さらにその裏での「野生鳥獣被害」の深刻さと、その対策に苦勞している猟友会員の存在を少しでも理解してもらえたと思う。県内の地方事務所を始め、観光案内所、東京・大阪の都市部や名古屋・浜松などへも配布したことで、県外の方々にも興味を持ってもらい、南信州への観光の目的の一つになったと思う。実際、テレビや新聞などで取り上げていただいたその日から、県内外から予想以上の問い合わせがあり、掲載された店舗へもパンフレットを見て来たという観光客がいた。



【ジビエ紹介のパンフレット】



【飯田庁舎で出されている猪鹿鳥丼】

### 工夫・苦勞した点、課題、今後の取り組みなど

- 苦勞した点
  - ・管内の多くの飲食店にジビエを扱っているか、またその内容等の聞き取り調査。
  - ・管内・県内のみならず、都市部への配布も行うため、パンフレットを实际手に取ってもらうための表紙作りや、中を見て興味を持ってもらえるかなど、管内・都市部どちらにも対応できるパンフレット作り。
- 今後の取り組み、課題
  - ・管内を始め、都市部にも継続的にパンフレットを配布したい。また内容の変更、追加なども常にチェックし、ジビエ料理の普及と共に、有害捕獲に取り組んでいる猟友会という団体の世間への認識を広めたい。

### 【選定のポイント】

飯田下伊那地域のジビエ料理を取り扱っている飲食店の紹介やジビエのレシピを紹介することで、ジビエを広く周知させたことが評価でき、また県内のみならず都市圏へも配布したことによる波及効果が期待できる。

|         |   |       |          |
|---------|---|-------|----------|
| 団体名     | 飯伊連合猟友会（飯田市）  | 事業タイプ | ソフト事業    |
| 連絡先     | 事務局 電話 0265-53-0423（内線 2434）  | 事業費   | 984,375円 |
| ホームページ  | <a href="http://www16.plala.or.jp/hanirengou/">http://www16.plala.or.jp/hanirengou/</a> | 支援金額  | 820,000円 |
| メールアドレス | hanirengou-ryouyuukai@brown.plala.or.jp   |       |          |